

会 議 録

会議の名称	平成 14 年度西東京市健康づくり推進プラン検討委員会 第 2 回会議
開催日時	平成 14 年 9 月 30 日（水）13：00 - 15：00
開催場所	西東京市保谷庁舎 東分庁舎 第 1 A・B 会議室
出席者	（委員）五十嵐委員、石田委員、井上委員、栗原委員（途中退席）、桜井委員、佐藤委員、野口委員、鳩宿委員、守田委員、谷戸委員、山極委員（以上 50 音順） （事務局）福本健康推進課長、尾林係長、大田係長、辻係長、寺嶋主査、阿部主任
議題	「西東京市健康づくり推進プラン」策定の進め方等
会議資料	（事前配布）資料 1 第 2 回委員会資料 資料 2 第 1 回委員会会議録 （当日配布）資料 3 健康づくり推進協議会答申案
会議内容	発言者の発言内容ごとの要点記録
発言者名 委員長 委員長 副委員長 健康推進課長 事務局 委員 事務局 委員 事務局 委員 委員長 副委員長 事務局 委員 委員長 副委員長 委員 事務局	<p>発言内容</p> <p>1．開会</p> <p>2．第 1 回検討委員会会議録について 「会議録の中に、発言者の名前を記載しないのか」を確認したい。 前回会議で決定したとおり、発言者の名前は記載しないで公表する。</p> <p>3．議事 <健康づくりを取り巻く西東京市の現状と課題について> 健康づくりを取り巻く西東京市の現状と課題につき、配布資料をもとに説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 3 頁の「高齢者の医療や介護よりも…」というのは高齢者を軽視しているように感じられるので、「高齢者の医療や介護に加えて働く世代の健康・増進も」と表現した方がよいと思う。 ● 意図はまさにその通りであり、ご指摘とおり、表現を修正する。 ● 5 頁のまとめのところ、「子どもの健康管理が家庭と地域の役割との認識が強い」とあるが、これに関し補足説明をお願いしたい。 ● 5 頁左表の中の上から 4 つめに記載の通り、アンケート調査の結果「子供の健康は家庭が作り守るものだ」および「子育ては地域社会全体で行われるものだ」と考えている人の割合が 9 割以上いたという事実に基づいている。 ● 健康づくりは地域で取り組むのが理想であり、そういう認識が普及しているのはよいことと思う。 ● 子育てには健康以外の多様な要素があるため、健康に関しては「家庭」の役割と認識されていると解釈すべきである。 ● 病気に関し、詳細なデータが記載されていて参考になる。これに加えて、基本健康診査とがん検診の実施状況や受診率に関する他自治体との比較データがあると、さらによいと思う。今後の検討のときに提示して欲しい。 ● 委員会の検討内容に合わせて、ご提示したい。 ● 4 頁の下から 2 番目の「まとめ」の中に、「男性の心疾患、女性の大腸がん/肺がんの標準死亡比は、都全体に比べて高い」という記載があるが、その要因について分かれば教えてほしい。年齢構成が違うからか。 ● 標準死亡比であるから、年齢補正を加えた上でなお「高い」という意味である。 ● 単年度のデータであるため、都と本質的な差があるかどうかはわからないことに注意すべき。 ● 前回配布資料中に、「一日の喫煙量」が出ているが、引用元を確認したい。 ● 引用元はアンケート調査であるが、数値を確認の後、追って報告する。 （補足：確認の結果、表のタイトルが不適切であったことが判明した。前回配布資料 23 頁左下の表のタイトルを、「1 日の喫煙量」から、「一日当り 21 本以上たばこを吸う人の、世代別割合の比較」に訂正する。）

委員	<ul style="list-style-type: none"> ● 今後市が行う取組みは、資料に記載されている内容が全てなのか伺いたい。行政が実施している事業の内容は、資料の中に網羅されている。しかし、市民団体や民間事業者が自ら取り組んでいる健康づくり活動が、含まれていない。個人を対象とした調査でなく、団体で取り組んでいる活動についても把握しておくことが重要ではないのか。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ● 将来的に行政がどう介入していくかということは別問題だが、基礎データとしてそういった内容を把握しておく必要はあるかもしれない。補助金を拠出している団体については、市で把握しているであろう。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ● 私達は、日常的に、いろいろな活動をしている中で、いろいろな課題を抱えている。例えば、健康づくりのための施設が不十分であるなどである。勤め人がスポーツをする場所を確保することも重要である。また、空いた教育施設等を有効利用することも考えられる。
副委員長	<ul style="list-style-type: none"> ● 行政の施策目標の中に「健康な環境づくり」というのがあり、そこで検討すべき事項である。検討に際して、必要な資料を提示して頂きたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民の取組み状況については、アンケート調査で収集したという位置づけであり、その点をご提示した。不足の点は、今後、必要に応じてヒアリングを実施するなどして、会議の進行に合わせて資料を準備していきたい。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ● この委員会は、大枠の部分から議論しており、そういった細部は、後ほど検討するというスケジュールである。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ● まとめの部分で「予防活動に力を入れることが重要」とあるが、現時点の健康講座の開催状況等に係る資料を準備して頂くとよいと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ● 現状を明確に把握することは重要である。それがないと、大枠としての課題の把握も間違ってしまう可能性がある。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ● データを出るのを待ってからでないと、必ずしも方向は決まらないわけではない。ここで設定されている課題は大きくとりまとめたものであり、解釈次第で今までの委員のご指摘を含められると思う。より具体的な検討の機会が設けられる予定であり、その際に議論したいがどうか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ● 「既存のメニュー、行政施策」のみでなく、「市民の活動、取組み」を含められる表現にするとよいのではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ● 表現については、ご指摘の趣旨を踏まえて検討する。
健康推進課長 (全員)	<p><健康づくり推進協議会における答申素案の報告について> 推進協議会で決定した、「西東京市健康づくり推進プランの基本的考え方」につき、配布資料をもとに説明 特に質問等なし</p>
事務局 副委員長	<p><健康づくり推進プランの目標体系について> 健康づくり推進プランの目標体系につき、配布資料をもとに説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 成果目標 9 項目の「精神疾患・自殺・閉じこもり・虐待の防止」という目標は、「防止」というよりも「<input type="text"/>の減少」と表現した方が目的らしくてよいのではないか。また、成果目標 8 項目の「子どもの健全育成」は、他の目標に比べてより幅広い概念であり、分かり難い。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ● 敢えて「健全育成」というような大きいレベルのものを入れなくてもよいのではないか。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ● 成果目標のレベルでは、より具体的な成果の概念を設定する方が適切と思われる。追って、意見を集約し、修正をお願いしたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ● 母子保健が入っていることに違和感を持っており、母子保健が入ってきた経緯について説明してほしい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康づくりは、生まれて以降、生涯にわたって進めていくものという考え方を基本としている。母子保健は、そうしたつながりの中で取り込んでいきたいと考えている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ● 行政施策目標中の「食生活支援環境」という表現はわかりにくい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ● 東京都が支援環境の整備として掲げている「健康的で楽しい食生活を支援する健

委員 副委員長	<p>康づくり」を短縮表現したものである。誤解を招くようなので、表現を工夫した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 痴呆については、精神疾患に含めて考えているのか。明記すべきではないか。 ● 痴呆も精神疾患の一つではあるが、痴呆も並列して明記し、「痴呆老人の減少」を成果目標として設定した方がよいだろう。また、子どもと高齢者の課題が混在しているので、分けた方がよいだろう。
委員 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ● 成果目標は、具体的に数字が設定できるようなものでなくてはならないのか。 ● 東京都では、「増やす」「減らす」の方向性を示しているのみである。西東京市においても、具体的に数値データが収集出来ないものについては、方向性を示すに留めたいと考えている。
委員 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ● 「健康づくりフェスタへの参加機会が増える」というようなことは、成果目標にはならないのか。 ● そういう内容は、行政の施策目標という位置づけである。なお、行政の施策目標については、来年度、時間をかけて検討を行う予定である。
委員 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ● 成果目標の進捗については、再びアンケートを実施して、達成度を把握するのか。 ● 既存の統計資料もしくは市の保有するデータを基に達成度を把握することが基本となる。市民の取組み等、アンケートを実施しなければ把握できないものについては、計画の見直しの際にアンケートの実施を検討することになるだろう。
委員 事務局 委員長	<ul style="list-style-type: none"> ● 成果目標は、いつの時点を想定した目標なのかを伺いたい。 ● 計画の目標年次である 2010 年時点における目標である。 ● 西東京市の健康づくりを推進するにあたっての、主な取組内容は、「健康づくりに係る障害を取り除く」、「意識の低い人を啓蒙する」の二つに集約できると思う。なお、本日の討議内容に関し、追加の意見があれば、事務局に連絡願いたい。
委員長（全員）	<p>< 次回日程について ></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 調整の結果、次回日程は、11 月 5 日（火）午後とする。 ● 時間帯及び開催場所については、事務局で検討した上で連絡することとする。